

校内ポスターセッション(1年生もチャレンジ)

研究成果の発表

ポスターセッション開催される!

三校合同課題研究発表会に先んじて、12月13日(火)富山高校の視聴覚室において、1年生のポスターセッションが行われました。

ポスターセッションの練習を重ねてきたものの、やはり緊張は隠せません。先生方や友人からからの鋭い質問や思いがけないことを聞かれ言葉に詰まる場面も見受けられました。が、実験や調査に基づいた内容を堂々と発表し、仮説や検証過程をわかりやすく説明している姿が印象的でした。



写真：ポスターセッション

研究内容(テーマ)

ポスターセッションのテーマ(1年生)

【理数科学科】

- 1班 ブーメランのふ・し・ぎ
- 2班 視覚と嗅覚が及ぼす味覚への影響
- 3班 くしゃボン玉いざ水中へ
- 4班 小さな力が大きな力に!?
- 5班 電子レンジで分子の運動と関係が!?
- 6班 色による温度変化への影響
- 7班 プラスチックによる問題をなくすために
- 8班 塩の抗菌作用について
- 9班 サイフォンの原理の可能性と限界
- 10班 なにが増えるの?微生物

【人文社会科学科】

- 1班 歌詞の訳され方・日英比較
- 2班 英単語暗記法
- 3班 源氏物語
- 4班 キャッチコピーの共通点
- 5班 若者が選挙に行けば日本は変わるのか
- 6班 高勤者雇用

どれも興味深い発表でした。自分たちの疑問点(課題)に対して、あれこれ想像して様々な角度から答えを探していくのが、探究科学科で学ぶ楽しさの一つです。本当にこの考え方でよいのか仮説と検証を繰り返しながら考えていくことがやがて面白くなってきます。

中学生の皆さんへ

探究科学科の魅力はやはり探究活動が挙げられます。一年生は校内ポスターセッション、二年生は三校合同発表会に向けて探究活動に取り組んでいます。人文社会科学科と理数科学科に分かれ、班ごとに興味、関心のある内容をテーマに設定します。高校の範囲を越えた発展的な内容に足を踏み入れて研究している班も多くあり、大学の先生方からアドバイスをいただきながら、納得のいくまで探究活動に励むことができる環境だと思います。また、探究活動を通して課題発見・解決力、主体性、チームで働く力といった必要不可欠な力が養われます。

探究科学科では、探究活動の他にも、東京研修といった多様な研修活動があり、本物に触れることで、普段の授業では学べないような貴重な経験をすることが出来ます。

富山高校の校訓である「慎重敢為検討を重ねて物事に当たり、必要ときには思い切って行動すべき」の精神を富山高校探究科学科でぜひ皆さんも体験して下さい!

探究科学科 大道 翔太